

上郷小通信

令和6年度 9月号

教育目標

すすんで学び
力を合わせてやりぬく
元気な子



上郷小HP
更新中♪

小さな達成感の積み重ね

「マラソンタイムです♪」毎週、火・木曜日の2時間目が終わると、軽快な音楽とともに、放送が流れてきます。始めの5分間は各自で準備体操。次の5分間は、グラウンドを走ります。終了の合図があり、さらにその後の5分間はもっと走りたい人が走る時間です。中には走ることが苦手な児童もいますが、自分のペースでしっかり5分間は走っているところが素晴らしいです。職員もグラウンドに出て一緒に汗を流したり、低学年の走った数を数えながら声を掛けたりしています。



「マラソンをみんなでもっと楽しもう！」と職員が用意したマラソンカードとデジタルバッジの他に、6年生が独自に計画したのは、「15周ごとの賞状」とマラソン期間終了後の「お楽しみ会」です。「お楽しみ会」はみんなで頑張ったご褒美だということで、「わかばタイム」という児童会の時間を活用して行います。それらを励みに頑張る児童がいて、学校行事を自分たちで創り上げ、みんなで盛り上げたいという気持ちが感じられ、うれしく思います。

自分のペースで走っている中に、「毎日〇周走る」とめあてを立てて取り組んでいる児童がいます。時には、休みたいなと思う日もあると思いますが、めあて達成まで続けて走ったり、水分補給で休んでも「あと〇周走る」とまた走り出したりするのです。自分で決めたことをやり通そうとする強い気持ちに感心しています。

また、走り始める児童がいて、「じゃあ先生も付き合おうかな」と一緒に走ったり、走り終わるまで声を掛けて見守ったりする職員がいて、応援してくれる伴走者がいるから児童も安心して頑張れるのかなと思っています。マラソンだけでなく、日ごろの教育活動でも、「苦しいことでもみんなでやれば楽しみに！」という前向きであたたかい雰囲気をつくっていきたいです。

自分を律するという言葉がありますが、自分の欲求や衝動を抑えて、やろうと決めたことを貫く姿勢は頼もしいです。日々、「よし、やり遂げた」という達成感を感じて過ごしていることは、様々な場面で自信になると感じています。めあてを立てて取り組むことの大切さを改めて感じています。



自然体験教室



7月末には「自然体験教室」、9月初めには6年生の「みらい教室」がありました。
 日常とは異なる環境で共同生活を行う活動は、人間関係を築く力や規範意識、協働して課題を解決する力などを育みます。火おこしやカレーづくり、ウォークラリーなど初めての体験や協働活動は、児童相互のかかわりを深め、互いをよく理解することができました。また、「みらい教室」のカヤック体験、ボルダリングなど英語を使い、他校の6年生や中学生と一緒に活動することを通して、挑戦する気持ちを高め、仲間づくりができたようです。



みらい教室

🎃 10月 🎃 の主な予定

3日(木)校内マラソン記録会	16日(水)音楽集会(合唱練習)
4日(金)前期終業式	18日(金)ようこそ先輩
7日(月)秋季休業日	24日(木)郡市小学校音楽交歓会
8日(火)後期始業式	26日(土)上郷小学校文化祭
9日(水)ひまわり号	28日(月)文化祭の振替休業日
10日(木)あいさつの日	30日(水)講話集会
	31日(木)~11月1日(金)修学旅行



※数値は、「そう思う」「少しそう思う」を合わせたもの

知育部門 できる喜び

「進んで学習に取り組んだ」

100%

「友達の考えを取り入れた」

100%

「授業が楽しい」

100%

「授業が分かる」

100%



「家庭学習で、学年の目標時間行った」

児童92%

保護者81%

→ どの項目においても肯定的に回答する児童が非常に多く、学習に対して積極的であることがうかがえます。今年度は「少人数集団における学びを深める学習指導の改善と充実」を研究主題に掲げ、授業改善に取り組んでいます。話し方・聞き方のめざす姿や、相手を意識した伝え方を学び、経験を積む中で、仲間と共に学ぶことを楽しんでいる様子が見られます。

家庭学習については、学級だよりで頑張っている児童の取組を紹介したり、個別にやり方をアドバイスしたりしていきます。「学年×10分」という目標時間が習慣づけられるよう、根気強く取り組んでいきましょう！

<後期の取組>

- 子どもたち一人一人の思いや考えを教師が拾い上げる、子ども同士が話し合っていく活動をしながら、いきいきと他者と関わりながら学び合う授業づくりをめざします。
- 相手によく伝わるための話し方・自分の考えを深めるための聞き方について、学年に応じた指導をしながら、対話を通して学びを深める子の育成をめざします。

徳育部門 豊かな感性

「進んで挨拶している」

児童 96% 保護者 82%

「優しく接している」

児童 100% 保護者 96%

「丁寧な言葉遣い」

100%



→ 朝の児童玄関や各教室からは、子どもたちの元気な挨拶が聞こえてきます。上郷小の子どもたちの誇れる姿です！今後は、来校する人にも進んでできるよう子どもたちを指導していきます。

休み時間や清掃活動を通して自然と縦のつながりができ、運動会や自然教室を通して異学年で活動する経験をしたことで、周りの人に温かい気持ちや態度で接することができています。

<後期の取組>

- 学級での話し合い活動や体験活動を充実させ、自分の気持ちを伝える力や、失敗を乗り越える力を育てていきます。
- 児童会の計画によるあいさつ運動を通して、様々な場面で進んで誰にでも挨拶する子をめざします。

体育部門 健康な体

「進んで体を動かす」

児童 96% 保護者 81%

「早寝・早起き・朝ご飯等

健康な身体づくり」

児童 96%

保護者 85%

「メディアコントロールを意識した生活ができている」

保護者 52%

「体力テストの課題」

筋力・筋パワー・スピード



→体育の学習や、体を動かすことが好きな児童が多いです。一方で、メディアコントロールについては、保護者の皆様からも「スマホやパソコンで動画を見る以外、楽しいことがあまりない様子」「ゲームの時間は守れても、YouTubeやテレビが止まらない」という様子をアンケートで教えていただきました。今後も家庭と連携して、具体的な指導に取り組んでいきます。

<後期の取組>

- 体育の準備運動で、多様な動きを取り入れた運動を行い、日常的に楽しんで運動できるようにします。
- PTA親子学習会では、メディアコントロールも含めた睡眠の大切さについての講話を開催します。規則正しい生活習慣の確立に向けて、全校・学級・個別での指導や、家庭との連携を深めます。